


地域森林計画(案)に係る意見等への対応一覧

通し番号	掲載ページ	原文	意見	対応
1	9	オ 自然・歴史	県民や佐渡市民が大きな期待を寄せる「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の世界遺産認定について記載したらいかがでしょうか。	現在、世界遺産の認定に向け取り組んでいる段階であるため、原文のままとさせていただきます。
2	10	(3)社会経済的背景 エ 林業・林産業の概要 林道密度、道路密度数値	8. 0m/ha、5. 4m/等により県平均と当該地域の比較はできるが、数値の持つ意味と木材生産や森林整備に必要な密度などの説明が必要。欄外に「P34の「(参考)効率的な森林施業を推進する路網整備水準の目安」参照。」とかあればよいと思います。	ご指摘の内容を踏まえ、備考として林道密度、林内道路密度の説明を追加いたします。
3	18	(2)森林の整備及び保全の目標 下から2行目「発生源対策を加速化することとし」	育成単層林として継続して、整備する箇所は発生源対策を加速化すると取れるが、林型と発生源対策は同一軸で記述すべき事項か？(P20(2)造林に関する事項での記載は理解できるが…)	育成単層林の維持においても発生源対策の加速化が必要なため、原文のままとしたいと思います。
4	28	2 森林の整備に関する事項 (3) 保育及び間伐に関する事項 iii その他必要な事項 イ 複層林施業の方法に関する指針	多雪地帯のスギ人工林が雪害によって複層林(広葉樹混交)を形成している人工林が非常に多いことから、以下の記載の追加が必要と考えられる。「・豪雪地帯の人工林において、冠雪害により林冠に空隙が生じ、高木性広葉樹が天然更新している場合には複層林へ誘導する。」	ご指摘の内容を踏まえ、修正いたします。
5	28	2 森林の整備に関する事項 (3) 保育及び間伐に関する事項 iii その他必要な事項 イ 複層林施業の方法に関する指針	【提案】「林床の相対照度が40%以上」を測定することは容易では無いので、「林床に2～3時間は陽光が差し込むように」に表現を改める。	ご指摘の内容を踏まえ、修正いたします。
6	29	2 森林の整備に関する事項 (3) 保育及び間伐に関する事項 iii その他必要な事項 イ 複層林施業の方法に関する指針	【提案】「樹冠粗密度や…必要な森林を判断します」は、判断の基準が示されていないので、「上層林冠を高木性広葉樹が占有している森林を対象とします。」に改める。	ご指摘の内容を踏まえ、高木性広葉樹の整理と合わせ、次年度に向け検討したいと考えます。
7	39	(6) 森林施業の合理化に関する事項 iv 林産物の利用促進に関する方針 (参考) 森林整備保全事業計画(農林水産大臣) 事業の目標 (1) 安全で安心な暮らしを支える国土の形成への寄与 (2) 生物多様性保全等のニーズに応える多様な森林への誘導 …一定の広がりにおいて様々な生育段階や樹種から構成される森林がモザイク状に配置されている状態を目指し、自然条件等地域の特性を踏まえ、関係者のコンセンサスの醸成を図りながら、複層林化や長伐期化等による多様な健全な森林への誘導を図る。… (3) 持続的な森林経営の推進 (4) 山村地域の活力創造への寄与 …森林の整備及び保全を適切に推進することにより、森林の有する多面的機能を持続的に発揮しつつ、山村の豊富な森林資源を有効に活用することを通じて、林業の成長産業化へ寄与する。特に、間伐材等の利用促進を通じて森林資源の循環利用を図るため、事業の実施に当たり可能な限り間伐材等の地域材の利用を推進する。…	【提案】 ・「また、…木材需要に対応するため…」の前に「山村地域の零細な森林所有者の収益を確保し、」を書き加えることによって、「山村地域の活力創造への寄与」を反映した計画とする ・現在の間伐材等の利用促進が「山村地域の活力創造」に寄与しているかを知りたい。 注:「全国森林計画」に掲げる目標を達成するため、農林水産大臣が5年ごとに「森林整備保全事業計画」の目標(現計画)の一つに以下が掲げられている。	ご指摘の内容を踏まえ、今後策定される「森林整備保全事業計画*」の内容を参考に、次年度に向け検討したいと考えます。 *5年ごとに定める計画で、現計画はR元～R5の計画期間
8	44	(4) 森林の保護に関する事項 i 森林病虫害等の被害対策の方針 文章5行目「…活動を推進します。」	「…活動を推進します。」	ご指摘のとおり修正いたしました。
9	45	欄外 「※林内相対照度」の説明文	最後が「100%としたときの林内の明」でよいか？	ご指摘のとおり修正いたしました。
10	49	(2) 森林・林業に対する理解の促進に関する事項 i 県民の活動意欲の醸成と参加ニーズに応えた情報の提供 文章2行目「林業普及指導を通じて、緑の少年団活動の指導等…」	「指導を通じて、指導等する」意味の文章となるが、良いか。	ご指摘の内容を踏まえ、修正いたします。

11	49	(2) 森林・林業に対する理解の促進に関する事項 ii 多様な主体による県民参加の森林づくりの活動への支援 文章2行目「活動の開始に対し、支援を行う」	活動の開始時のみという意味？最後まで支援しないのか？	ご指摘の内容を踏まえ、修正いたします。																					
12	53	(参考) 全国森林計画 【計画量】 令和3年6月閣議決定（変更計画） <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>計 画 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">伐採立木材積 (万㎡)</td> <td>総数</td> <td>83,423</td> </tr> <tr> <td>主伐</td> <td>39,345</td> </tr> <tr> <td>間伐</td> <td>44,078</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">造林面積 (千ha)</td> <td>人工造林</td> <td>1,020</td> </tr> <tr> <td>天然更新</td> <td>571</td> </tr> <tr> <td>林道開設量 (千km)</td> <td></td> <td>12.3</td> </tr> <tr> <td>間伐面積 (参考) (千ha)</td> <td></td> <td>6,774</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		計 画 量	伐採立木材積 (万㎡)	総数	83,423	主伐	39,345	間伐	44,078	造林面積 (千ha)	人工造林	1,020	天然更新	571	林道開設量 (千km)		12.3	間伐面積 (参考) (千ha)		6,774	・前計画の主伐計画量(29千㎡)に対して実行量(12.5千㎡)が半分以下であったにも関わらず、新計画の主伐量(31千㎡)が前計画を上回る根拠を知りたい。 ・逆に、前計画の間伐実行量(51.6千㎡)に対して、間伐計画量(41千㎡)が下回る根拠を知りたい。	ご指摘の内容を踏まえ、説明内容に反映いたしました。回答は、資料No.3の説明を持って回答とさせていただきます。
区 分		計 画 量																							
伐採立木材積 (万㎡)	総数	83,423																							
	主伐	39,345																							
	間伐	44,078																							
造林面積 (千ha)	人工造林	1,020																							
	天然更新	571																							
林道開設量 (千km)		12.3																							
間伐面積 (参考) (千ha)		6,774																							
13	53	注) 計画期間(平成31年4月1日～令和16年3月31日)の総量  【計画量】 令和5年10月閣議決定 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>計 画 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">伐採立木材積 (万m3)</td> <td>総数</td> <td>88,899</td> </tr> <tr> <td>主伐</td> <td>54,458</td> </tr> <tr> <td>間伐</td> <td>34,441</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">造林面積 (千ha)</td> <td>人工造林</td> <td>1,375</td> </tr> <tr> <td>天然更新</td> <td>792</td> </tr> <tr> <td>林道開設量 (千km)</td> <td></td> <td>14.6</td> </tr> <tr> <td>間伐面積 (参考) (千ha)</td> <td></td> <td>5,886</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		計 画 量	伐採立木材積 (万m3)	総数	88,899	主伐	54,458	間伐	34,441	造林面積 (千ha)	人工造林	1,375	天然更新	792	林道開設量 (千km)		14.6	間伐面積 (参考) (千ha)		5,886	・前計画の人工造林計画量(43ha)に対して実行量(2.9ha)が1割未満であったにも関わらず、新計画の造林面積(39ha)に大きな変化がない根拠を知りたい。 ・前計画の天然更新計画量(64ha)に対して実行量(26ha)が4割程度であったにも関わらず、新計画の面積(54ha)に大きな変化がない根拠を知りたい	ご指摘の内容を踏まえ、説明内容に反映いたしました。回答は、資料No.3の説明を持って返させていただきます。
区 分		計 画 量																							
伐採立木材積 (万m3)	総数	88,899																							
	主伐	54,458																							
	間伐	34,441																							
造林面積 (千ha)	人工造林	1,375																							
	天然更新	792																							
林道開設量 (千km)		14.6																							
間伐面積 (参考) (千ha)		5,886																							
14	55	注) 計画期間(令和6年4月1日～令和21年3月31日)の総量	全国森林計画では主伐計画量が1.38倍、間伐計画量が0.78倍、人工造林計画量が1.35倍、天然更新計画量が1.39倍となっている。この計画量の変化に連動したと考えられる新潟県民有林への割振り量について、前計画と新計画それぞれの量を知りたい。	ご指摘の内容を踏まえ、説明内容に反映いたしました。回答は、資料No.3の説明を持って回答とさせていただきます。																					